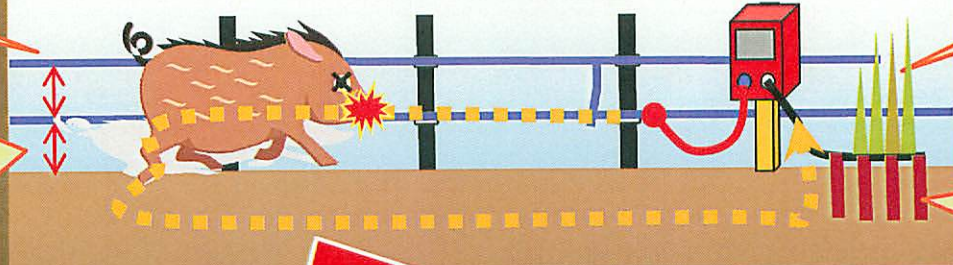


# イノシシ対策のおさらい

## 電気柵をうまく使えていますか？

電線は支柱の外側（イノシシ側）に張る

電線の間隔は20cm



草刈りをしないと漏電のもと

アース棒は地面にしっかり刺す

動物の体と地面を通過して電気が流れると効きます

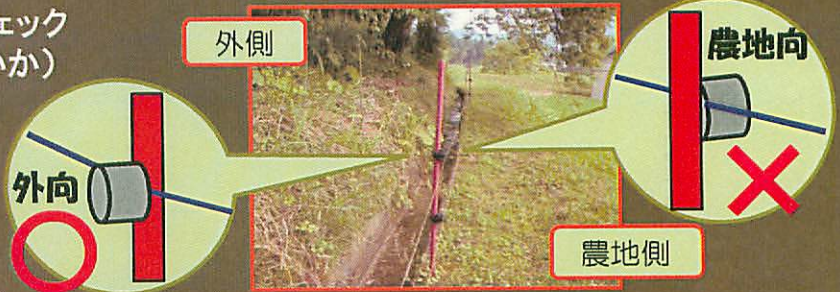
電気柵を張ってもイノシシに侵入されたら、こんなところに注意しよう。

### 電気柵のチェックポイント

- 電圧は十分あるかテスターで定期的にチェック（電池切れ、配線切れ、漏電はしていないか）

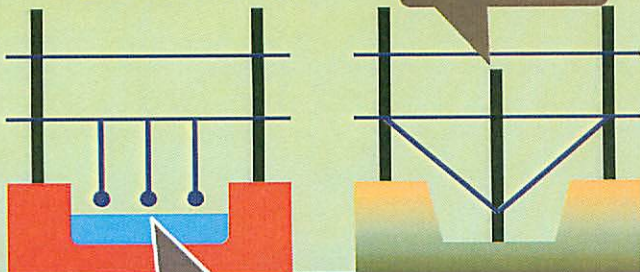


- 「碍子(ガイシ)」は外向き(イノシシ向き)に  
※金属のクリップタイプは、逆向きでも大丈夫です



### 水路や窪地に張るコツ

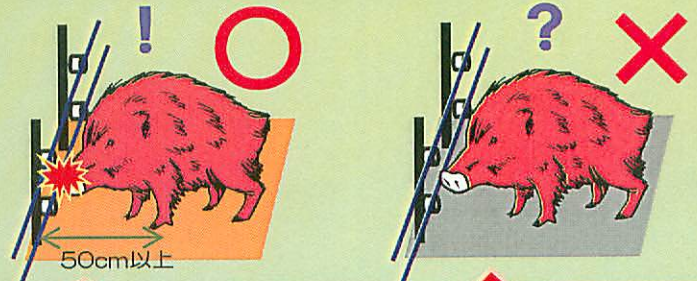
- すき間を減らす  
下側をしっかりと守ろう！



重り（ナット等）を付けて、電線を垂らす

### 電気をばっちり流そう

- イノシシの足元は電気が流れやすく



通電しやすい土の地面  
(土の地面が柵から50cm以上あると良い)

通電しにくい  
コンクリートや  
アスファルト